

(2026年4月23日発表)

4月27日～「しずおか自転車物語(第5巻)」刊行記念 パネル展の開催

静岡市では、自転車都市として独自に歩んできた自転車文化を市内外に広く情報発信するため、「しずおか自転車物語」を刊行しています。このたび、シリーズ第5弾の刊行に合わせ、静岡市歴史博物館においてミニパネル展を開催します。

【趣旨・背景】

- ・静岡市は、市民の皆さまや企業と連携し、「世界水準の自転車都市“しずおか”」の実現を目指しています。
- ・静岡市に初めて自転車を持ち込んだとされる徳川慶喜公が在住していた明治時代から静岡市では独自の自転車文化が育まれてきました。この市独自の自転車文化を広く知っていただくため、「しずおか自転車物語」を2017年から刊行しています。
- ・パネル展では、これまでの調査・研究成果を紹介するとともに、「自転車物語」第1巻から第5巻の各巻を無料で配布します。(先着100部)

【しずおか自転車物語】

- ・本シリーズは、「自転車といえば静岡市」と市民の皆さまが誇りに思える意識の醸成と、都市ブランドの確立を目的としています。
- ・徳川慶喜公が使用していたとされる自転車の復刻を目指すプロジェクトを起点に、企画・編集者である村井裕氏が約10年にわたり調査・研究を行い、その成果をまとめたものです。
- ・第1巻の調査により、徳川慶喜公を始まりとして、茶産業や競輪と結びつきながら独自の自転車文化が発展してきた歴史的プロセスが明らかになりました。
- ・その後、新たな史実や写真、資料を加えながら、第2巻から第4巻まで刊行してきました。
- ・今回刊行する第5巻では、「静岡茶」という視点を通し、明治維新前夜から昭和40年代までのおよそ100年にわたる歴史をたどります。

(刊行情報:第1巻:2017年、第2巻:2018年、第3巻:2019年、第4巻:2022年)

【開催概要】

日時:4月27日(月)から5月27日(水)まで(歴史博物館の開館日のみ開催します。)

場所:静岡市歴史博物館 1階遺構横(葵区追手町4番16号)

冊子配布:パネル展終了後は、交通政策課(静岡市役所 静岡庁舎7階)で無料配布します。

【編集者プロフィール】

村井 裕(むらい ゆたか)氏

・静岡市交通政策協議会副会長 ・静岡市まちづくりアドバイザー

・静岡市けいきさん自転車復刻プロジェクトメンバー

※「しずおか自転車物語5」を記者室内へ配架します。

【問い合わせ先】

都市局 都市計画部 交通政策課(静岡庁舎7階)、担当:野田、白石 電話:054-221-1105